生体高分子NMRデータバンク (BMRB) 新ポータルサイト データ解析、登録支援、データベースの活用

大阪大学 蛋白質研究所 岩田武史



Table of Contents

- PDBj-BMRBグループ- 登録・公開データについて
- 新ポータルサイトの紹介登録の流れ、FAQ
- Webブラウザでの高度なDB検索- アドバンスドサーチ
- データ解析・DB活用ツールの紹介



PDBj-BMRBグループの紹介

Biological Magnetic Resonance Bank 生体高分子のNMRデータベース Wisconsin大学Madison校が運営 登録受付から公開までを行なっており アジア圏はPDB j が担当している

BMRBはwwPDB (world wide **P**rotein **D**ata **B**ank)を構成している4団体のうちの一つ



wwPDBメンバーについて



The worldwide Protein Data Bank

www.wwPDB.org • info@wwPDB.org



Research Collaboratory for Structural Bioinformatics

www.pdb.org

NSF, NIGMS, DOE, NLM, NCI, NINDS, NIDDK





Protein Data Bank in Europe pdbe.org

EMBL-EBI, Wellcome Trust, BBSRC, NIGMS, EU



Protein Data Bank Japan www.pdbj.org

BioMagResBank www.bmrb.wisc.edu

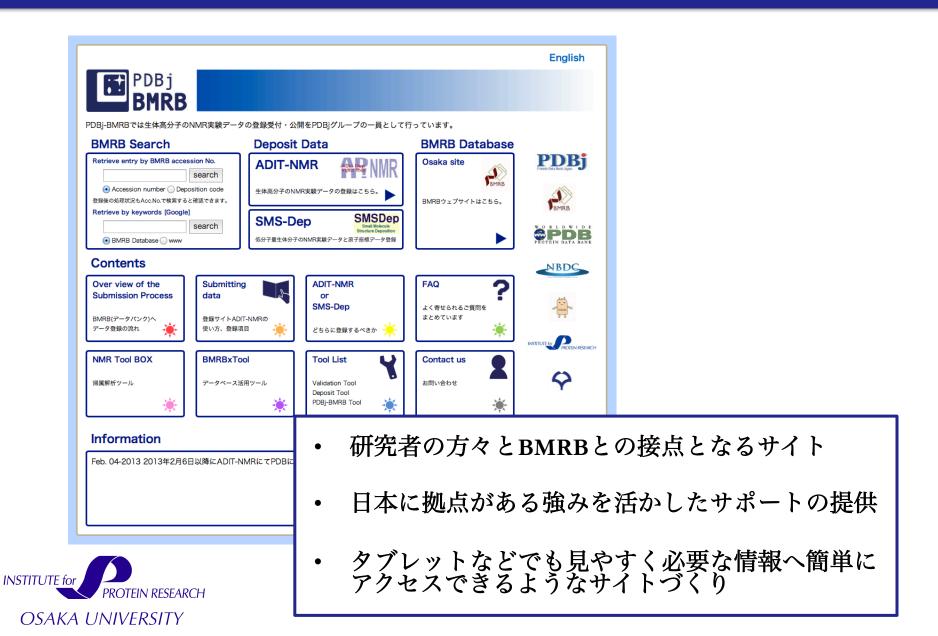
NLM

NMRデータ登録受付サービス

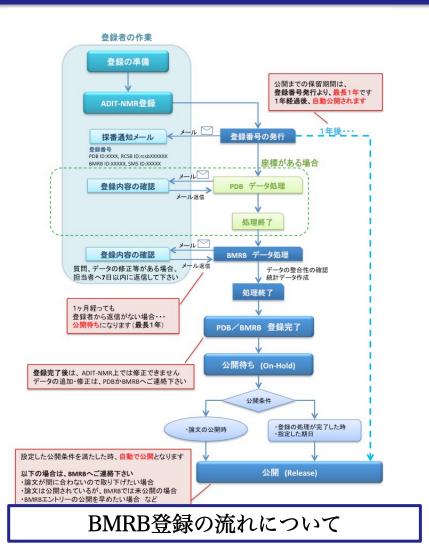
- 生体高分子のNMR実験データはADIT-NMRへ- 化学シフトデータなど
- wwPDBの登録基準に満たない23残基以下の蛋白質、3 塩基以下の核酸、3つ以下の糖からなる糖鎖のNMRデー 夕が登録可能なSMS-Depも運営しています



新ポータルサイトの紹介



登録者の声を反映した情報提供



よくあるお問い合わせ

- 1.BMRBデータの内容・登録について
- 2.データの公開・検索サービスについて
- 3.化学シフトについて
- 4.トラブルシューティング
- 5.その他

1.BMRBデータの内容・登録について

- 1-1 初めて登録をするのですが、どうしたらいいですか。
- A トップページのSubmitting dataをクリックすると、データ登録の手引きがご覧いただけます。 データ登録の手引きでは、下記以外の「提出するファイル」や「ADIT-NMR 入力項目についての解説」の詳細も載せています。
 - * 登録を始める前に:登録の際に、留意していただきたい事項
 - * 登録の流れについて: 登録から公開までのフローチャート
 - * 入力項目と記入例:実際に入力する項目の一覧表
- 1-2 ADIT-NMRの操作方法を知りたい。
- 1-3 NMR-STARフォーマットについて詳しく知りたい。
- 1-4 NMR構造データは既にPDB登録済みで、その構造を得るために行ったNMR実験データをBMRBに登録したい。
- 1-5 NMR実験データは既にBMRB登録済みで、その実験から得たNMR構造データをPDBに登録したい。
- 1-6 既存BMRB・PDB登録を利用して、新しいNMRデータを登録したい。
- 1-7 既存BMRB登録の内容を修正したい。
- 1-8 既存PDB登録の内容を修正したい。

2.データの公開・検索サービスについて

- 2-1 登録データの公開時期はどのように設定できますか。
- Q 2-2 BMRB登録の処理状況を教えてください。
- □ 2-4 PDB登録を取り下げた(WITHDRAWN)のですが、関連するBMRB登録も取り下げる必要がありますか。
- Q 2-5 他データベースの登録データに関連したNMR実験データを見たいのですが、BMRB登録番号が判りません

よくあるお問い合わせ FAC



日本語で登録を支援

- Study
- 01. Deposit data files
- 02. Entry information
- 03. Citations
- 04. Ligands, cofactors, etc
- 05. Molecular entity
- 06. Molecular assembly
- 07. Natural source
- 08. Experimental source
- 09. Sample
- 10. Sample conditions
- 11. Software descriptions
- 12. NMR spectrometer list
- 13. NMR experiments and
- samples
- 14. NMR experiment details
- 15. Chemical shift references
- 16. Assigned chemical shifts [例:2D 1H-15N HSQC]

NMR experiments and samples

13. NMR experiments and samples

この登録データを得るのに行なったすべてのNMR測定に対して、 これまで記述した「試料」「分光器」「試料条件」を関連づけるために一覧表を作成します。

Data collection details

Other details

NMR実験に関して特記事項があればここに記入します。

[例: The structure was determined using a combination of NOE and residual dipolar coupling data.]

Experiment list

NMR experiment name

このNMR測定法の一般名称をプルダウンリストから選択あるいは入力します。

例: 2D 1H-15N HSQC1

もし、同じ測定法を異なる試料に対して行なった場合は、以下のように記入してください。

[例: 2D 1H-15N HSQC No.1, sample_1]

[例:2D 1H-15N HSQC No.2, sample 2]

Time-domain data provided

そのNMR測定で得られたFIDファイルの提供を行なうかどうかを示します。

[例:yes]

Sample label

このNMR測定はどの試料に対して行なわれたのかを示します。

カテゴリ「Sample」で入力した試料の項目の組に対して名づけた名前を入力します。 既に以前の項目で記入した場合は、プルダウンリストの中にその名前が登録されているので、

該当するものを選択します。

[例:sample_1]

Sample state

その試料溶液中の生体高分子がNMR測定で観測される時、

磁気学的に等方的であるか異方的であるかを示します。

--pull down-- ‡

Sample conditions label

ADIT-NMR 全入力項目の解説



3. 帰属した化学シフトデータの記入

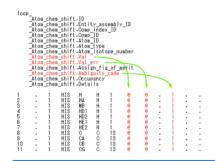
└─● NMR-STARテンプレートの例

上記のファイルを、テキストエディタかExcelなどで開きます。

NMR-STARテンプレートは、loop_で始まり、stop_で終わる構成になっています。 loopの中には、アータの種類を示す「タグ」が縦方向に並び、その下に、アータカラムが横方向に並んでいます。

以下のタグに相当するデータカラムの"@"(アットマーク)部分を、実験のデータと置き換えます。

(何)



4. タグの説明

_Atom_chem_shift.Val :

化学シフトの値をppmの単位で記入します。有効数字に注意してください。 BMRBでは記述された値の文字列をそのまま取り扱います。(例)2.190と2.19など

_Atom_chem_shift.Val_err:

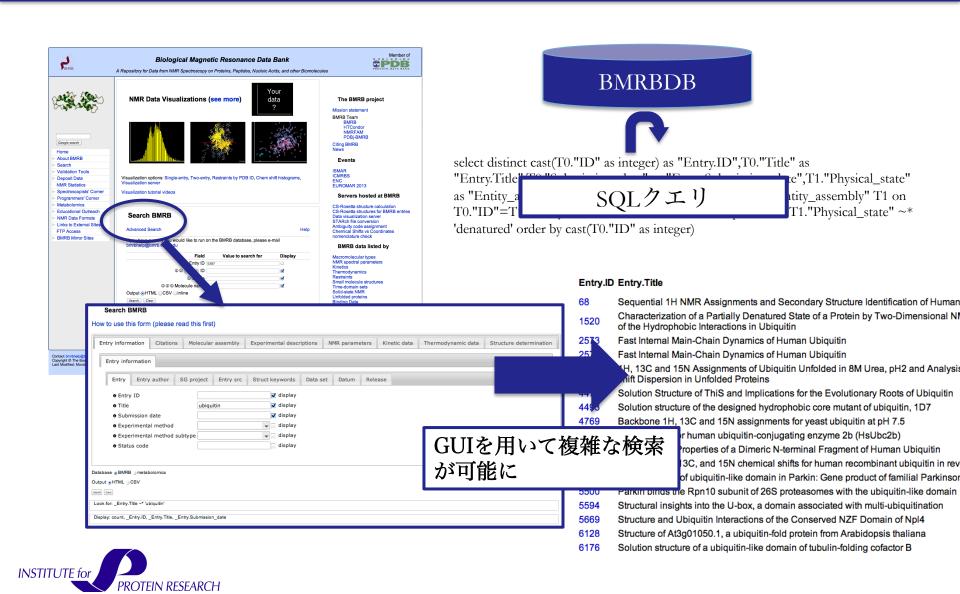
化学シフト値に対する誤差の見積もり値(ppm)を記入します。 この値はEMRB登録サイト (ADIT-NMR) の中で、核積 (1Hや13C、15Nなど) 特異的に定義することができます。 例えば、すべての1Hに対して誤差は"0.02"であると報告することができます。 その場合はこの態形に値を記入する必要はありません。

· _Atom_chem_shift.Ambiguity:

ambiguityとは、曖昧さ、不明確さという意味で、 Ambiguity Codeとは、特定の原子に対する化学シフトの帰属の明確さを表す情報です。 (注重) テンプレートには自動的に原定値が記入されますが、必ず登録者自身で確認および修正をしてください。

化学シフトデータファイルの作成方法

Webブラウザからの高度な検索

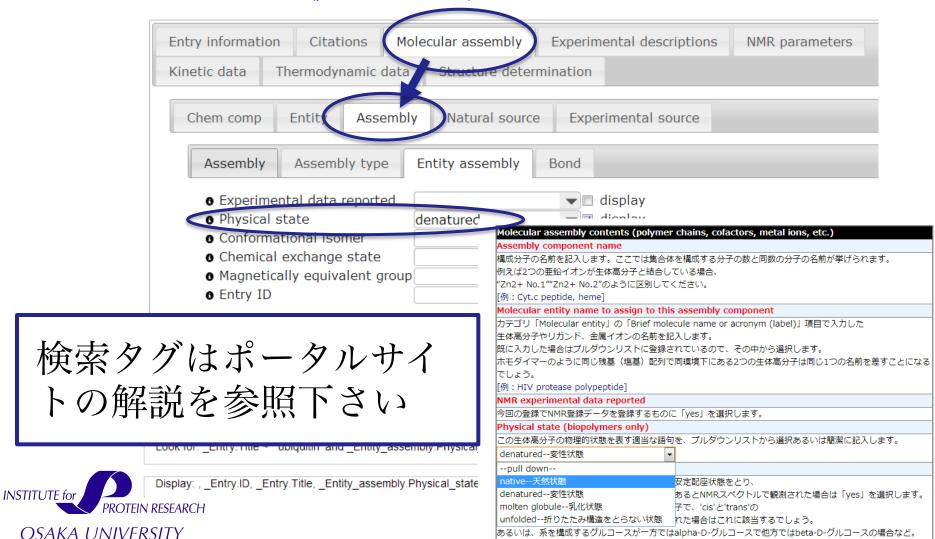


OSAKA UNIVERSITY

変性状態のユビキチンの検索

Search BMRB

How to use this form (please read this first)



検索結果

Entry.ID Entry.Title

4375 1H, 13C and 15N Assignments of Ubiquitin Unfolded in 8M Urea, pH2 and Analysis of Chemical shift Dispersion in Unfolded Proteins

15047 Ubiquitin in 8 M Urea

16626 Backbone and stereospecific beta-sidechain assignments of 1H, 13C and 15N for Ubiquitin Unfolded in 8M Urea, pH2.5.

18610 1H, 13C and 15N assignments of Ubiquitin for both folded and denatured states at 258K and 2500 bar

Entity assembly.Physical state

denatured

denatured

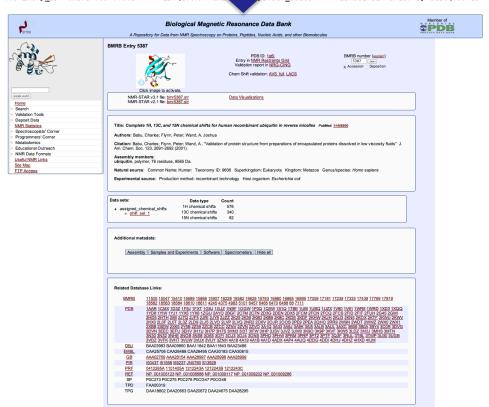
denatured

denatured

Found 4 row(s)

SQL query was: select distinct cast(T0."ID" as integer) as "Entry.ID",T0."Title" as "Entry.Ti "Entity_assembly" T1 on T0."ID"=T1."Entry_ID" where T0."Title" "* 'ubiquitin' and

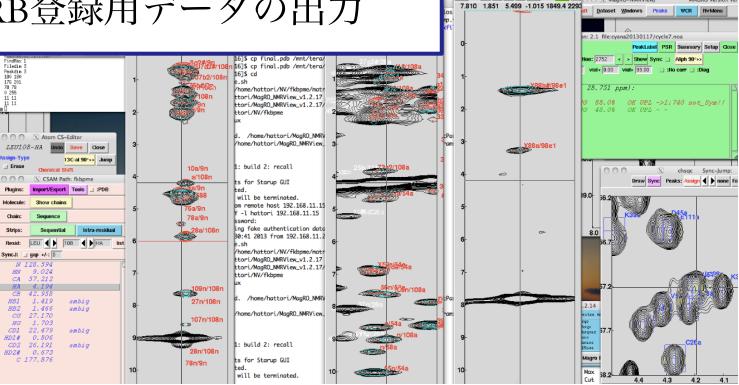
cal_state" as "Entity_assembly.Physical_state" from "Entry" TO join sical_state" "* 'denatured' order by cast(TO."ID" as integer)





データ解析支援ツール MagRO

- シグナル帰属支援
- 立体構造の整合性チェック
- BMRB登録用データの出力



raw 🗆 🔪 👆 👤 Align Ass: Bak 🥫

MagRO-NMRViewJ



XMLへの変換ツール BMRBxTool

NMR-STAR v3

```
_Atom_chem_shift.Comp_ID
_Atom_chem_shift.Atom_ID
_Atom_chem_shift.Atom_type
_Atom_chem_shift.Atom_isotope_number
Atom chem shift.Val
_Atom_chem_shift.Val_err
_Atom_chem_shift.Assign_fig_of_merit
_Atom_chem_shift.Ambiguity_code
_Atom_chem_shift.Occupancy
_Atom_chem_shift.Resonance_ID
_Atom_chem_shift.Auth_entity_assembly_ID
_Atom_chem_shift.Auth_seq_ID
_Atom_chem_shift.Auth_comp_ID
_Atom_chem_shift.Auth_atom_ID
_Atom_chem_shift.Details
_Atom_chem_shift.Entry_ID
_Atom_chem_shift.Assigned_chem_shift_list_ID
  1 . 1 1 3 3 ASP H H 1 8.560 0.03 . 1 . . . 3 D HN . 15400 1
  2 . 1 1 3 3 ASP HA H 1 4.480 0.03 . 1 . . . 3 D HA . 15400 1
```

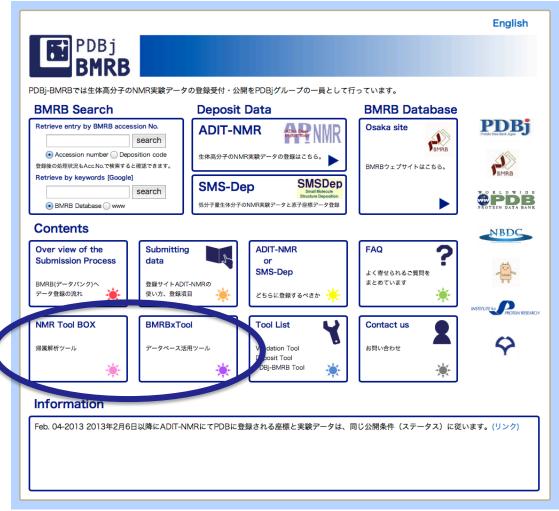
- 汎用フォーマット
- ・相互互換性が向上

INSTITUTE for PROTEIN RESEARCH OSAKA UNIVERSITY

BMRB/XML

```
<nmrstar:Atom_chem_shiftCategory>
 <nmrstar:Atom_chem_shift Assigned_chem_shift_list_ID="1" Entry_ID="15400" ID="1">
   <nmrstar:Ambiauity_code>1</nmrstar:Ambiauity_code>
   <nmrstar:Assembly_atom ID>0</nmrstar:Assembly_atom ID>
   <nmrstar:Atom_ID>H</nmrstar:Atom_ID>
   <nmrstar:Atom_isotope_number>1</nmrstar:Atom_isotope_number>
   <nmrstar:Atom_type>H</nmrstar:Atom_type>
   <nmrstar:Auth_atom_ID>HN</nmrstar:Auth_atom_ID>
   <nmrstar:Auth_comp_ID>D</nmrstar:Auth_comp_ID>
   <nmrstar:Auth_seq_ID>3</nmrstar:Auth_seq_ID>
   <nmrstar:Comp_ID>ASP</nmrstar:Comp_ID>
   <nmrstar:Comp_index_ID>3</nmrstar:Comp_index_ID>
    <nmrstar:Entity_ID>1</nmrstar:Entity_ID>
   <nmrstar:Entity_assembly_ID>1</nmrstar:Entity_assembly_ID>
   <nmrstar:Sea_ID>3</nmrstar:Sea_ID>
   <nmrstar:Sf_ID>154000019/nmrstar:Sf_ID>
   <nmrstar:Val>8.560/nmrstar:Val>
   <nmrstar:Val_err>0.03</nmrstar:Val_err>
 </nmrstar:Atom_chem_shift>
 <nmrstar:Atom_chem_shift Assigned_chem_shift_list_ID="1" Entry_ID="15400" ID="2">
   <nmrstar:Ambiguity_code>1</nmrstar:Ambiguity_code>
   <nmrstar:Assembly_atom_ID>0</nmrstar:Assembly_atom_ID>
   <nmrstar:Atom_ID>HA</nmrstar:Atom_ID>
   <nmrstar:Atom_isotope_number>1</nmrstar:Atom_isotope_number>
   <nmrstar:Atom_type>H</nmrstar:Atom_type>
   <nmrstar:Auth_atom_ID>HA</nmrstar:Auth_atom_ID>
   <nmrstar:Auth_comp_ID>D</nmrstar:Auth_comp_ID>
   <nmrstar:Auth_seq_ID>3</nmrstar:Auth_seq_ID>
   <nmrstar:Comp_ID>ASP</nmrstar:Comp_ID>
   <nmrstar:Comp_index_ID>3</nmrstar:Comp_index_ID>
   <nmrstar:Entity_ID>1</nmrstar:Entity_ID>
   <nmrstar:Entity_assembly_ID>1/nmrstar:Entity_assembly_ID>
   <nmrstar:Seq_ID>3</nmrstar:Seq_ID>
   <nmrstar:Sf_ID>154000019/nmrstar:Sf_ID>
   <nmrstar:Val>4.480/nmrstar:Val>
   <nmrstar:Val_err>0.03</nmrstar:Val_err>
 </nmrstar:Atom_chem_shift>
```

全て新ポータルサイトから入手できます





実際に触って体感してください



http://bmrbdep.protein.osaka-u.ac.jp

